

第12回鯖江市地域活性化プランコンテスト概要

～鯖江を遊び場に変えるコンテスト～

昨年から一新した鯖江市地域活性化プランコンテストですが、結果、第11回で提案された創りたい鯖江の未来6プランのうち、3プランを地元高校生が実施。実現に向けての第一歩プランを実現させました。また、刺激を受けた高校生が学生団体withに加入し、継続して地域活動を行っています。

今年第12回も、全国の大学生に加え、地元の高校生と共に鯖江の未来を創造してもらいます。第10回までの市の現状、問題点などを調べその解決策を提案してもらおうという課題解決型から、自分達が創りたい鯖江の未来をプランニングし提案するという未来創造型のコンテストに。実現可能性もしっかり意識し、提案後は小さい事でも良いので実現に向けて何かしら行動してもらいます。実施は地元の高校生が主体となり、学生団体withと同じチームになった全国の大学生がサポートしていきます。

今年も、理想の街やつくりたい鯖江の未来をデザインし、そして実行に移すことで、鯖江で活動することが自分事となり、鯖江が楽しい遊び場になってほしい。という想いで開催していきます。（例：学生団体with）

【募集方法】

鯖江市、鯖江市近隣在住の高校生に参加者を募集し、WEB上でエントリーシートを提出してもらいます。必ず2人1組でエントリーしてもらいますが、エントリーの提出は1人1人全員の提出が必要です。※詳細はチラシ参照。応募多数の場合、書類選考を行い結果は7月上旬にメールもしくは電話にて本人に通知します。

【日時】合宿期間 平成31年9月14日（土）～ 9日16日（月）

発表プレゼンテーション 9月16日（月）13:30～

【会場】本山誠照寺（鯖江市本町3丁目）

【スケジュール】

- ・ 高校生参加者募集告知 5/20～6/30
- ・ 選考結果通知 7月上旬

※大学生の募集は6/20～8/3に実施。

高校生エントリー受付中！

【プランコンテスト概要】

- ・ チーム編成：（地元の高校生2名＋大学生3名）×6チーム＝30名
- ・ 参加チームのサポーター役として地元学生（学生団体with ※）1名を各チームに配置する。
- ・ 表彰：審査員の評価、観覧者による投票により最優秀賞、優秀賞を決める。

※学生団体with

「人と人をつなげる、つながる」を目的とした”地域活性化”学生団体。

福井大学、福井県立大学、福井高専、仁愛大学、福井高専、藤島高校、高志高校の学生が所属。 計24名

→メンバー募集中！

描いた未来の第一歩を高校生が実施



チームおうち座(他チームメンバーも協力して一緒に実施)
藤島高校1年生2名 + 武生商業高校3年1名 + 鯖江高校3年1名

2月11日に鯖江市で開催された「サバコ総会」で、市民を巻き込んで実施。『お互いにとっていいところを見つめ、認めあえる社会になってほしい』という思いから提案された地域通貨「Sabaco」。Sabacoを市民の皆さんに使ってもらいました。

チームしし座(他チームメンバーも協力して一緒に実施)
鯖江高校3年1名 + 武生商業高校3年1名 + 藤島高校1年1名

「鯖江の食材で鯖江をチャージしよう！」と、市民の皆さんに呼びかけ、鯖江の食材を持ち寄って一緒に鍋をしながら鯖江について語りました。(3月10日) 老若男女が集い鯖江をチャージしたことで、鯖江の愛が深まりました。



チームふたご座(他チームメンバーも協力して一緒に実施)
鯖江高校2年2名 + 藤島高校1年1名

「鯖江で貿易しませんか? ~五感と戦略入り乱れる貿易ゲーム~」を開催。五感を使って鯖江を楽しんでほしい。という思いから、自分達で鯖江を舞台にした貿易ゲームを開発。野菜を使うという面白いやり方で大学生、市民の方と楽しみました。

